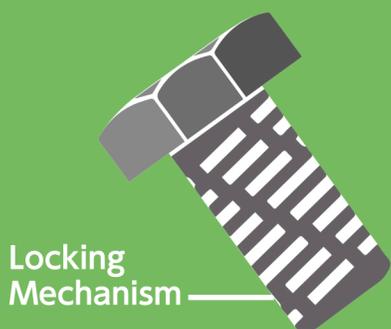
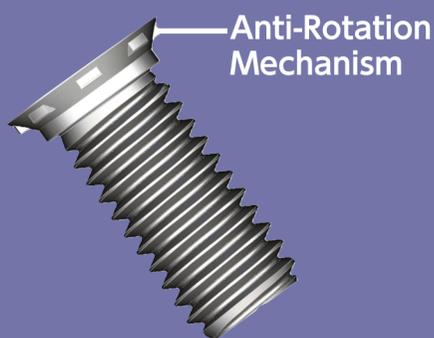


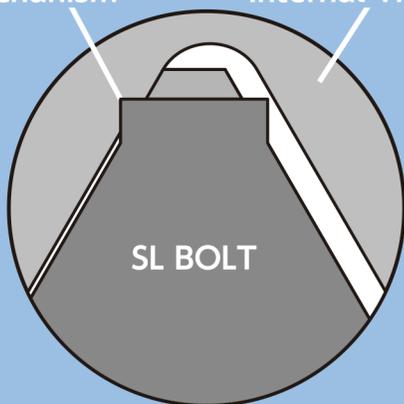
SL BOLT Self Lock Bolt



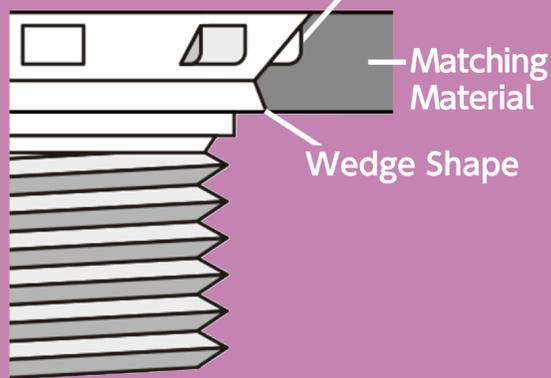
FF BOLT Flat Fix Bolt



Locking Mechanism Internal Thread



Anti-Rotation Mechanism



- 1 イワタボルト品質保証体制について
- 5 大型自動締付け検査機の開発
- 7 米国オハイオ工場 生産設備および検査機器を拡充
- 8 本田技研工業株式会社様にて
「栃木工場見学および展示・勉強会」を開催
- 9 株式会社ニフコ様をお招きし、
「栃木工場見学および VA・VE 展示会」を開催
- 10 イワタボルト栃木試験所 ISO/IEC 17025：2017 年版への移行完了
- 11 イワタボルト技術開発課 IB ラボ
試験所認定 ISO/IEC 17025：2017 年版への移行完了
- 12 2021 年 年頭集会 開催
- 13 イワタボルト株式会社 代表取締役専務 岩田 雅隆 お別れの会

表紙説明

イワタボルトが開発した、脱落防止機能を備えた戻り止めボルト〈SL ボルト〉と溶接出来ない材料にも取付けが可能なボルト〈FF ボルト〉の形状と性能を図案化したものです。詳しくはシグマNo.137のp.17を御覧下さい。

誌名〈シグマ〉の由来

〈シグマ〉はギリシャ語のアルファベット Σ (Sigma) で、微積分では總体の和を表す記号となっております。「ねじ」は基本的には、①回転運動を直線運動にかえて物体を移動させる送りねじと、②その性質を利用して物体を組み立てる締付けねじとの、2つの機能と役割があります。この2つが夫々独自の働きをしながら、同時に不可分のものとして一体的に結びつき、トータルコストの削減へとつながる、それがイワタボルトの最適締結システムです。それを總体の和と輪をもって進めたいとの願いを秘めたのがシグマです。

イワタボルト品質保証体制について

品質管理課 主任 原口 義充

1. はじめに

平素は格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

イワタボルトでは、“「お客さま第一」を物造りの原点に品質，価格，納期に優れた部品を常に創り出す”の品質方針の下，お客様の品質・環境要求を満足する製品を納入させていただいております。

すでに，当社の品質保証体制について，ご理解を頂いていると思いますが，改めて「品質保証体系の流れ」と「品質・環境管理の取り組み」を中心に説明させていただきます。

2. 品質保証体系の流れ

当社の製品仕様の確認から量産品の管理に至る大きな3つの工程を説明致します。

(付図1)

品質保証体系の流れ

製品仕様の確認と試作段階

- 最適な提案品検討、試作評価の実施

量産試作・初物品評価

- 量産試作(金型)評価、初物検査の実施

量産品管理

- 受入検査、異常管理、工程変更管理の実施

付図1

2-1 製品仕様の確認と試作段階

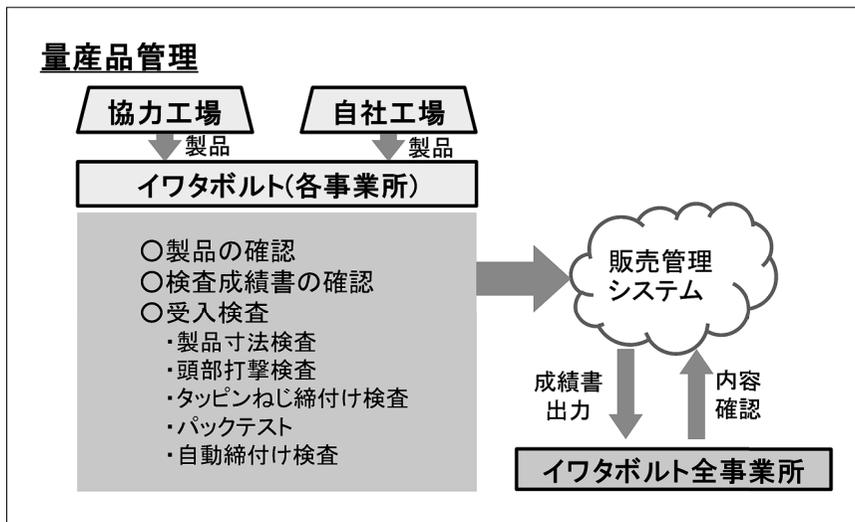
まず初めに，お客様の最終製品における使用部位や機能特性，ねじ締付け条件を把握させていただきます。そして，ねじ部品に関する過去の品質トラブルの経験や試作評価結果より，不具合を未然に防止するねじ部品の仕様，さらに最適な締結方法を提案させていただきます。

2-2 量産試作・初物品評価

当社規定に基づき、管理工程図、検査規格、検査成績書など生産及び製品評価に必要な資料の整備、並びに製品検査や工程能力調査を行い、お客様の要求品質を安定的に達成できるか評価を行います。当社では、初物品評価を確実に実施する為に、初物品検査が完了していない製品については量産発注できないようにシステムを構築しています。

2-3 量産品管理

協力工場から購入した製品に対し、各事業所にて下記の受入検査を実施し、製品が適合していることを確認します。(付図2)



付図2

〈受入検査実施項目〉

- ・製品寸法検査：2D 画像寸法測定器、ノギス、マイクロメータ、リングゲージ、プラグゲージなどの測定具を使用し、図面要求寸法を満足しているかを確認します。
- ・頭部打撃検査：穴が斜めに開けられたジグにおねじ製品をセットし、ねじ頭部の座面が浮いた側をハンマーで叩き、頭部座面をジグに密着させます。その時の首下丸み部の破損状況を確認することで首下の機械的性質の妥当性を検査します。
- ・タッピンねじ締付け検査：タッピンねじを下穴の空いた鋼板に規定のトルクで締付けます。締付け 24 時間後、48 時間後に破損の有無を確認することで耐遅れ破壊性を検査します。
- ・パケットテスト：3 価クロム化成皮膜を施した製品において、蒸留水で煮沸し、その蒸留水を 6 価クロム用パケットテストで発色反応の有無を確認します。発色反応がないことで 6 価クロムが含有していないことを検査します。

- ・自動締付け検査：自社で製作した自動締付け検査機にて、おねじ部品やめねじ部品を規定トルク（一般的な締付け管理トルク上限の30%増しのトルク）まで締め付けます。規定のトルクに達したことでおねじ部品またはめねじ部品が機械的性質に適合していることを検査します（適用サイズ M12 まで）。特にねじ部の長さが短いため引張り試験が出来なかった、おねじ部品でも機械的性質を確認することが出来るようになりました。
- * M14 以上のサイズの製品については、今回新たに製作した「大型締付け検査機」を使用します（本社のみ設置）。詳細説明については、別掲記事をご参照ください。

検査結果は、クラウドサーバに移され半永久的に保管されます。検査成績書が必要な際には、当社の販売管理システムからいつでも見られるようになっております。

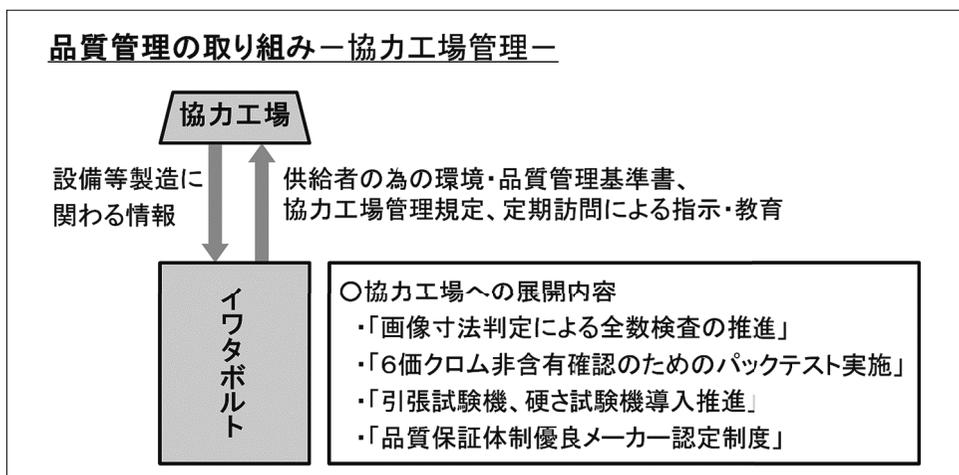
その他、ねじの締付け特性に関する試験や分析、ねじの使用環境による影響評価や寸法検査等、様々な評価や試験が行える試験室「IB ラボ」を本社内に設置しております。

3. 品質・環境管理の取り組み

イワタボルトでは、お客様からの要求、仕様に対して最適な製品を提供できるよう、自社工場での生産だけではなく、国内外の多くの協力工場と取引を行っております。社内の情報共有システムを用いて、最新の協力工場情報を得ることが出来ます。また、当社事業所と本社部門、協力工場と連携し、日々、品質・価格・納期について向上を図っております。

3-1 協力工場管理

協力工場との取引にあたっては、イワタボルトが要求する品質・環境管理基準を、「供給者の為の環境・品質管理基準書」で明確にし、当社要求内容が確実に実施されていることを定期品質評価にて確認しております。その他、「画像寸法判定による全数検査の推進」、「6価クロム非含有確認のためのパケットテスト実施」、「引張試験機、硬さ試験機導入推進」など、お客様へ安心して製品を御使用いただくための取り組みをおこなっております。（付図3）



付図3

3-2 優良メーカー認定制度の導入

2020年の新たな取り組みとして、「品質保証体制優良メーカー（略称：優良メーカー）認定制度」を導入しました。優良メーカーは、イワタボルトの品質・環境要求基準を満足していることに加え、当社が推進している、「画像寸法判定による全数検査」、「ISO9001・IATF16949の品質システム外部認証取得」、「品質管理専従者の配備」の他、購入金額と過去1年の品質実績を加えて総合的に協力工場の品質貢献度を評価・認定するものです。

「優良メーカー認定」を行うことで、品質活動の励みになり更なる品質向上が期待できます。その結果、お客様へ良い品質の製品を安定的にお届けできることに繋がります。

今年も協力工場と共に品質保証体制の改善を進め、優良メーカーが多くなるよう取り組んでまいります。（付図4）

品質管理の取り組み－優良メーカー認定制度－

○目的：・お客様へ良い品質の製品の安定供給
・協力工場の品質活動の励み

○優良メーカー認定基準：

項目	基準
品質システム外部認証取得	IATF16949またはISO9001の認証を取得している
イワタボルトEDIシステム対応	イワタボルト専用のwebシステムで情報共有が行える
品質管理専従者の配置	1名以上の品質管理専従者がいる
品質評価結果	直近のイワタボルト品質評価で合格している
不具合発生状況	過去1年間の実績を評価し問題無いこと

付図4

4. 2021年の品質強化の取り組み

イワタボルト2021年の品質強化の取り組みとして、①お客様納入製品に対し、画像・光学・接触式センサーでの全数検査100%実施、②製品入出荷時の誤品防止として、タブレットを使用した製品照合システムの導入、③硬さ指定製品に対し、硬さ検査体制の再構築の3項目を重点として取り組んでまいります。

日々、品質活動に取り組み、より一層、品質保証体制を強化して参りますので、今後ともイワタボルト製品のご愛顧を宜しくお願い申し上げます。

大型自動締付け検査機の開発

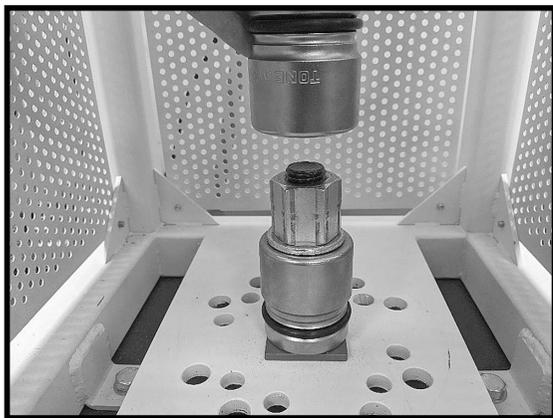
技術開発課 田阪 賢太

－はじめに－

弊社では現在、お客様に販売する製品の検査体制の強化を推し進めており、その中の一つの取り組みとして自動締付け検査機を製作、国内外の全営業所にて運用して参りました。

現在運用中の検査機では呼び径がM4からM12までの検査を対象としていましたが、検査体制の強化によるさらなる品質向上を目的に大型自動締付け検査機を開発、本社に設置し検査対象をM24まで拡大しました。これまでの自動締付け検査機同様、硬さによる検査や、単軸の引張試験では検出することが難しかった頭部の成形不良などを、締付けによるせん断力を加えることで検出し、お客様へより安心して使用いただける信頼性の高いねじを提供いたします。

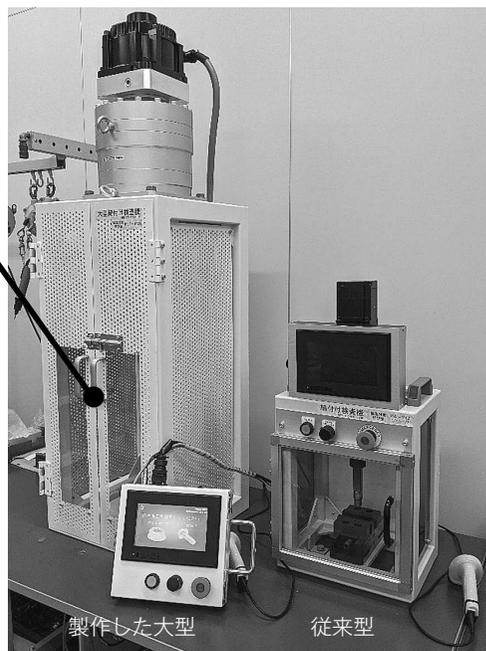
締付け検査の自動化により、検査作業の負担軽減、人による検査値のばらつき及び検査ミス防止を図り、さらに検査結果を弊社の販売管理システムと連動させることで、システム的に不具合製品の受け入れを防止、品質問題の発生防止に万全を期しております。



締付け部拡大図

呼び径	M14 ~ M24
強度区分	4.8 ~ 12.9
回転数	15rpm

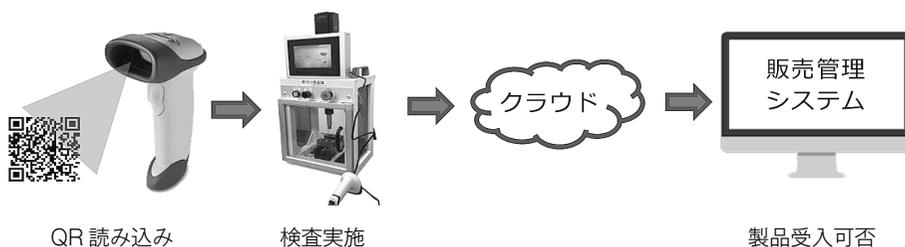
検査機仕様



製作した大型

従来型

－検査機の構成－

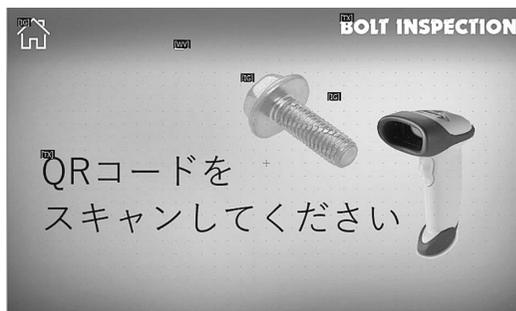


検査担当者が機械に対象製品を取り付けたあと、製品のQRコードを読み込むことで自動的に検査条件が機械にセットされ、検査開始ボタンを押し一連の検査が完了します。データは検査ごとにクラウド上のサーバにアップロードされ、販売管理と連携させることで、NG判定品の受入を行わない仕組みを構築、不具合品の受入・流出を防止しています。

－作成した検査画面例－



メインメニュー



QRコードの読取り



検査結果

－おわりに－

今回ご紹介した検査機は、弊社が求める検査水準に達する様、全て社内にて設計・開発しております。こうした様々な技術を締結部品の性能試験や耐久試験などあらゆる場面で駆使し、お客様に安心して使用して頂ける信頼性の高いねじを提供できます様、弊社社員一同、さらなる技術力・品質の向上に邁進して参ります。

米国オハイオ工場 生産設備および検査機器を拡充

IWATA BOLT USA オハイオ工場
Production Manager 鈴木 正人

この度、米国オハイオ工場は、圧造機、画像検査機および検査機器を増設し、量産稼働を開始しました。今回の増設は、お客様の更なる現調化を見据え、安定した供給を継続するためのものですが、合わせて一般規格品のみならず、付加価値のある製品の生産も十分に対応できる設備を整えました。

今回の増設の内訳ですが、圧造機は35台から43台に、画像検査機は14台から17台になり、また検査機器としまして蛍光X線膜厚計を更新し、3次元式マイクロ스코プを新規に導入しました。その他既存の生産設備としましては、転造機が43台、熱処理炉（調質炉1基、浸炭炉2基）が合計3基、めっきラインが排水処理設備を含めて一式、ショットブラストラインを一式、20台の各種検査設備を保有しております。

〈設備写真〉



● 6mm系 2ダイ3ブロー



● 6mm系 1ダイ2ブロー



● 画像検査機



● 蛍光X線膜厚計



● 3次元式マイクロSCOプ

オハイオ工場はこれからも生産設備および検査設備の拡充を続け、お客様の厳しい品質要求にも対応できる管理体制を整えて参ります。

今後ともお引き立てを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本田技研工業株式会社様にて「栃木工場見学および展示・勉強会」を開催

SOFI 課 栃木分室 降矢 綾太郎

2020年11月17日(火)本田技研工業株式会社様にて当社栃木工場に来訪いただき、工場見学、勉強会および商品展示会を開催致しました。

本田技研工業株式会社様は汎用、二輪、四輪、飛行機等製造販売を行う日本を代表する企業です。

工場見学では材料から製品完成までの一連の工程を見学頂きました。精密ねじからパーツフォーマー製品と幅広いサイズのラインナップと熱処理・めっき迄の一貫体制で行っている事には大変驚かれておりました。

勉強会では「ねじのゆるみ」のプレゼンテーションを実施したところ、ねじ締結に関する問題点や疑問点のご質問など、貴重なご意見を頂きました。

展示会ではかしめ製品（FFボルト・ピアスナット）、かじり防止のAPボルト等オリジナル製品を紹介させて頂きました。紹介製品の多くは本田技研工業株式会社様にご使用いただいている製品で当社として、日々感謝するとともに改めて開発意欲が高まりました。

工場は熱処理、めっきラインもあり日頃から換気をしているため、感染防止にもなっております。大規模展示会の中止やWEB活用で実際の製品を見て手にする機会が減っていると思います。この機に当社工場へ来場頂き新しい開発への手助けができればと思っております。

これからもイワタボルトは創造提案型企业として、更なる開発力・技術力・品質向上に努め、お客様のご要望にお応えできるよう精進して参ります。

最後にご多忙の中、貴重な機会を頂きました本田技研工業株式会社様の各関係者並びにご来場頂きました皆様へこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。



●加工機を説明する栃木工場の小林主査（右）



●プレゼンテーションをする降矢さん

株式会社ニフコ様をお招きし、 「栃木工場見学および VA・VE 展示会」を開催

SOFI 課 栃木分室 所長心得 渡辺 和敏

2020年10月6日(火)と10月21日(水)の2回に分けて、株式会社ニフコ様にイワタボルト栃木工場へご来場いただき、「工場見学およびVA・VE展示会」を開催致しました。

株式会社ニフコ様は1967年に創業され、各自動車メーカー様へ樹脂製品を供給されています。既存の樹脂ファスナーなど従来の自動車用の内外装品に加え、厳しい環境規制にも適合したフィルターなどの燃料系部品や高い技術力が求められるエンジン・トランスミッションに関連した樹脂製品も手がけられ、グローバルに展開されております。

今回は、イワタボルトの栃木工場へご来場いただき、2日間に分けて、合計7名様に参加頂きました。

現場見学を前に勉強会として「ねじの製造方法」をプレゼンさせて頂きました。その後現場を確認頂き、ねじの製造方法、イワタボルトの品質保証体制を確認頂きました。

また弊社、宇都宮営業所にあります展示ルームにて当社のオリジナル商品として、ピアスナット、FFボルトの実演を実施し今後、需要が益々増えると見込まれる、電気自動車や自動運転等の部品へ活用できるのではないかとのお声を頂きました。

今後も、イワタボルトは創造提案型企业として、更なる開発力・技術力・品質向上に努め、グローバルでお客様のご要望にお応え出来るよう、精進致して参ります。

最後にご多忙の中、貴重なお時間を頂きました株式会社ニフコ様の各関係者様並びにご来場頂きました皆様へ、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。



● 圧造機の説明をする栃木工場の小林主査(右)



● オリジナル商品を説明 渡辺所長心得(奥)

イワタボルト栃木試験所 ISO/IEC 17025:2017 年版への移行完了

栃木工場 品質管理課
主任 櫻井 圭一

イワタボルト栃木試験所は、(公)日本適合性認定協会より ISO/IEC 17025 の要求事項に適合した試験所として認定されています。

この度、2020年8月に改正規格である ISO/IEC 17025:2017 年度版への移行を完了しました。認定範囲は、ボルトの引張試験、ボルトのロックウェル硬さ試験となっております。

他の試験所との技能レベルを比較する技能試験に毎年参加して、技能レベルの向上を目指しており、グローバルで通用する試験証明書の発行ができますので是非、御活用下さい。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



JAB



ILAC-MRA

試験所
認定証

認定番号 RTL00210

機 関 名 称 : イワタボルト株式会社
 栃木試験所

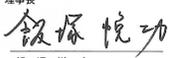
所 在 地 : 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐 1601-6

責務関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに試験所として認定します。

適 用 基 準 : JIS Q 17025:2018 (ISO/IEC 17025:2017)
認 定 範 囲 : 機械・物理試験 (附属書による。)
事 業 所 : 附属書による。
有 効 期 限 : 2021年12月31日

第9回改定日 2020年8月14日
第6回更新日 2017年10月6日
初回認定日 1997年12月26日

公益財団法人
日本適合性認定協会

理事長

坂 塚 悦 功

管理番号 : RTL00210-20200814



JAB



ILAC-MRA

認定番号 RTL00210

(1/1 頁)

認定証 附属書

試験所 - 校正機関の別	試験所
機関名称	イワタボルト株式会社 栃木試験所
機関所在地	栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐 1601-6

1) 試験を実施する事業所

事業所名称	イワタボルト株式会社 栃木試験所
所在地	〒329-2331
住所	栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐 1601-6
恒久的施設で行う試験か、 現地試験かの別	<input checked="" type="checkbox"/> 恒久的施設で行う試験 <input type="checkbox"/> 現地試験

分類	M25 機械・物理試験
分類コード	M25.A1.2
分類名称	締結用部品

技術分類コード及び名称	試験規格 (項目) 又は 標準作業手順書 (項目)	試験条件等
B13.1 引張・伸び試験	JIS B1051 9.2	試験荷重 < 300 kN
B13.6.3 引張硬さ試験	JIS B1051 9.9 JIS Z2245	20 HRC < 引張硬さ < 40 HRC

【注記】 併し、サンプリング範囲は除く。(B13.1、B13.6.3)

公益財団法人
日本適合性認定協会

管理番号 : RTL00210-20200814

イワタボルト技術開発課 IB ラボ 試験所認定 ISO/IEC 17025：2017 年版への移行完了

技術開発課 主任 鈴木 弥生

イワタボルト技術開発課 IB ラボは、(独)製品評価技術基盤機構（NITE）の試験所認定センター（IAJapan）より ISO/IEC 17025 の要求事項に適合した試験所として認定されています。規格改訂に伴い、2020 年 2 月に 2017 年版への移行審査が完了し、認定が継続されました。技術開発課 IB ラボは金属材料、亜鉛めっき、クロメート皮膜中に含まれる鉛、カドミウム、六価クロム、水銀の化学分析について認定を受けています。そのため、ELV、RoHS 指令に対し環境負荷物質の非含有証明を正確で信頼のあるデータとして提出することができます。今後も環境にやさしく、安心して使用できる製品の提供をしてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

〈認定範囲〉

試験技術	試験項目	試験規格番号
紫外・可視吸光度分析法	六価クロム / クロメート皮膜	EN 15205
ICP/AES	鉛, カドミウム / 亜鉛めっき	IEC 62321-5
蛍光 X 線分析法	鉛, カドミウム, クロム, 水銀 / 金属材料	IEC 62321-3-1

2020055 評価認定 001 号
2020 年 8 月 6 日



認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を ASNITE-T の試験事業者として認定する。

認定識別: ASNITE 0050 Testing
適合性評価機関の名称: イワタボルト株式会社 技術開発課 IB ラボ
法人の名称: イワタボルト株式会社
適合性評価機関の所在地: 東京都品川区西五反田二丁目 3 番 4 号
認定範囲: 別紙のとおり
認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017
認定スキーム文書(ASNITE-T(E)) (第 2 版)
6 項に定める認定要求事項

認定発効日: 2020 年 8 月 6 日
認定の有効期限: 2024 年 8 月 5 日
(初回認定発効日: 2011 年 4 月 26 日)

独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター 所長 岸本 勇夫

IAJapan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、(独)製品評価技術基盤機構 (NITE) 及び (独) IAF (アジア太平洋協会の機関) の機関 (認定評価機関) に登録している認定機関です。
- 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) は、認定の基準 (適合する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加申請及び定期検査の受審及び検査受審者に対するトレーサビリティ要求事項 (規定) を取ります。
- この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一設要求事項に適合しています。この認定は認定事業者が認定される範囲について一貫して技術的および管理上の要求事項を満足していることを証明するものです (2017 年 4 月 ISO/IEC 17025:2017 第 2 版参照)。
- 本認定証は、発行日時点の効力範囲であり、最新の認定情報は IAJapan のホームページで確認することができます。

(English Translation)



Certificate of Accreditation

IAJapan hereby accredits the following conformity assessment body as a testing laboratory of ASNITE-T accreditation program.

Accreditation Identification: ASNITE 0050 Testing
Name of Conformity Assessment Body:
Technique/Development Section IB Lab,
IWATA BOLT Co., LTD.
Name of Legal Entity:
IWATA BOLT Co., LTD.
Location(s) of Conformity Assessment Body:
2-32-4, Nishigotanda, Shinagawa-ku, Tokyo 141-8508, JAPAN
Scope of Accreditation: As attached
Accreditation Requirement: ISO/IEC 17025:2017
Accreditation Requirements in the
Section 6 of Accreditation Scheme
(ASNITE-T(E)) 2nd Edition

Effective Date of Accreditation: 2020-08-06
Expiry Date of Accreditation: 2024-08-05
(Date of Initial Accreditation: 2011-04-26)

KISHIMOTO Iaso
Chief Executive, IAJapan
National Institute of Technology and Evaluation

- International Accreditation Japan (IAJapan) is a laboratory accreditation body which has signed MRAs of ILAC (International Laboratory Accreditation Cooperation) and APAC (Asia Pacific Accreditation Cooperation).
- MRA requirements are, in addition to relevant international standards and guides, requirements for participation in proficiency testing programs, surveillance and reassessment, and the policy for the traceability of measurement for MRA purposes.
- This laboratory fulfills ISO/IEC 17025:2017 General requirements for the competence of testing and calibration laboratories. This accreditation assesses this laboratory meets both the technical competence requirements and management system requirements that are necessary for it to consistently deliver technically valid test results and calibrations (refer to item ISO-ILAC-IAP Communique dated April 2017).
- This accreditation information is the information as of the effective date of accreditation. The latest accreditation information can be found on the IAJapan website.

2021年 年頭集会 開催

総務課 課長 岡安 聡

イワタボルト株式会社は2021年の年頭集會を1月15日(金)午後12時45分から、本社7階の講堂で開催しました。

本年は新型コロナウイルス感染防止のため、WEBの併用、出席者間の間隔の確保、換気の実施、空気清浄機の使用等の対策を行いながら開催しました。

岩田社長の年頭の挨拶では、「イワタボルトでは、自社で製作した自動締付け検査機による検査をはじめ、様々な検査や測定を一つ一つの営業所ができるよう、品質管理体制が整っております。当社では当たり前に行っている品質管理ですが、お客様にとっては当たり前でないことだらけです。2021年は、仕事の基本であるQCDを大切に、そして当社の品質管理体制をお客様に積極的にPRして全事業所で目標を達成していただきたい。」と社員を激励しました。



●年頭の挨拶をする岩田社長

続いて昇任の人事発令が行われた後、常務、取締役、久保田部長をはじめ、海外現地法人を含めた各責任者が所信を表明。

次いで表彰式が行われ、2020年度12月度の団体賞（特別賞・努力賞）、優良事業所賞、創造改善提案表彰、勤続賞（5年・10年・20年・30年・特別賞）の各賞を表彰し、中途入社社員の紹介を行いました。

最後に常務が閉会の辞を述べて年頭集會を終えました。

◇昇任者の皆さん

(2021年1月15日発令、1月21日昇任)

電算室	根岸 哲也	主任
SOFI 課	渡辺 優美	主任
多摩営業所	伊藤 哲也	主任
浜松営業所	大石 明史	主任
富士営業所	鈴木 成彦	主任
栃木工場	川岸 彰智	主任
安城営業所	古田 恵美	副主査より主任
千葉営業所	安藤 真範	主任より所長心得
上田営業所	内田 洋	主任より所長心得
久留米営業所	西岡 義真	主任より所長心得
カナダ	伊東 玄	主任より所長心得
シンセン自動車	土屋 一洋	主任より所長心得

イワタボルト株式会社 代表取締役専務 岩田 雅隆 お別れの会

総務課 課長 岡安 聡

イワタボルト株式会社 代表取締役専務 岩田 雅隆が、2021年1月16日(土)をもって永眠いたしました。葬儀は近親者のみにてとり行いました。

イワタボルト本社では、1月27日(水)にお別れの会を開催しました。本社社員は別室にて間隔を確保しながらWEBで参列し、本社以外の事業所社員はWEBで参列しました。

岩田社長は弔辞で、「専務が当社の製造技術の基盤を作ってくれました。専務は生前、意志あるところに道は開けると話しておりました。社員の皆さんには、専務の生前の志を受け継いで、専務の引いてきたレールを、更なる高みを目指して伸ばしていただければと思います。ここに謹んで哀悼の言葉をささげ、併せて、心より生前の功績と感謝を表し、お別れの言葉とさせていただきます。どうぞ安らかに眠ってください。」と述べました。

その後、本社社員が数名ごとに献花を行い、お別れの会を終えました。



●岩田専務の遺影



●弔辞を述べる岩田社長



●岩田専務の遺影とご遺族



●献花をする社員

イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03(3493)0211(大代) FAX 03(3493)2096
S O F I 課 TEL 03(3493)0251(代)
資材課 TEL 03(3493)0252(代)
技術開発課 TEL 03(3493)0214(代)
品質管理課 TEL 03(3493)0253(代)
海外課 TEL 03(3493)0254(代)

栃木工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1051(代) FAX 0287(45)1053

オハイオ工場 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A
TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566

シンガポール工場 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115

中国深圳工場 No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

タイ工場 700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL
ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG
CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

一関分室 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目244-1
TEL 0191(24)4110(代) FAX 0191(24)4180

山形分室 〒990-0073 山形県山形市大野目4-2-60
TEL 023(631)6321(代) FAX 023(631)6322

仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田6-3-46
TEL 022(384)0265(代) FAX 022(384)0694

福島営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積荒井一丁目115
TEL 024(945)9610(代) FAX 024(945)9605

宇都宮営業所 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1421(代) FAX 0287(45)1422

栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56-2
ホンダ開発ビル4階 403号室
TEL 028(677)4721(代) FAX 028(677)4719

上田営業所 〒386-0005 長野県上田市古里42-25
TEL 0268(26)1295(代) FAX 0268(26)1259

群馬営業所 〒370-3524 群馬県高崎市中泉町621-6
TEL 027(372)4361(代) FAX 027(372)4366

太田営業所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町113-3
TEL 0276(46)1796(代) FAX 0276(46)1764

埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県北本市中丸4-72番地
TEL 048(591)2212(代) FAX 048(591)2261

つくば営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-27-25
TEL 029(855)0764(代) FAX 029(855)0769

千葉営業所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見6-10
TEL 0438(37)3094(代) FAX 0438(37)3194

五反田営業所 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03(3493)0221(代) FAX 03(3493)2096

多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町2-38-3
TEL 042(541)5534(代) FAX 042(541)6416

横浜営業所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-13-38
TEL 045(781)4311(代) FAX 045(781)4361

湘南相模営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野534番地
TEL 046(241)7021(代) FAX 046(241)7023

富士営業所 〒417-0061 静岡県富士市伝法3205-1
TEL 0545(57)0600(代) FAX 0545(57)0604

浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町179-1
TEL 053(425)1118(代) FAX 053(425)9448

名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町50番地
TEL 052(502)7761(代) FAX 052(502)7763

安城営業所 〒446-0019 愛知県安城市新明町1-5
TEL(0566)72-6722(代) FAX(0566)72-6724

三重営業所 〒510-0971 三重県四日市市南小松町2670-15
TEL 059(329)6731(代) FAX 059(329)6732

大阪営業所 〒581-0822 大阪府八尾市高砂町3-3-16
TEL 072(923)7910(代) FAX 072(923)7911

広島分室 〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東3-17-10-104
TEL 082(877)2815(代) FAX 082(877)2818

福岡営業所 〒824-0068 福岡県行橋市大字延永三反田74-3
TEL 0930(23)9444(代) FAX 0930(23)9451

久留米営業所 〒839-0809 福岡県久留米市東合川2-4-38
TEL 0942(45)3451(代) FAX 0942(45)3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港]
UNIT 4, 8/F, BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6
ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.
TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海]
PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD,
SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,
P.R. CHINA ZIP 200131
TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH [蘇州支店]
UNIT A2 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369
LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP215129
TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031

IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢]
UNIT 006, MERIT GARDEN, NO.173, ZHUANYANG
AVE, WUHAN ECONOMIC&TECHNOLOGICAL
DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI,
P.R.CHINA ZIP430056
TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場]
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽车零部件]
No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易]
UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3,
LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE
SHENZHEN CHINA ZIP 518038
TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6113-6138

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ]
700/834 MOO6 AMATA CITY CHONBURI
INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A.
PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. AYUTTHAYA OFFICE [アユタヤ分室]
139 MOO 3 THAVORNKANLAPACHAIBD, 2ND FLOOR,
ASIA BANGPAIN ROAD, T.KLONGSUANPLU
A.AYUTTHAYA AYUTTHAYA 13000 THAILAND
TEL 66-35-930-646 FAX 66-35-930-647

IWATA BOLT SINGAPORE PTE. LTD. [シンガポール]
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794-3795 FAX 65-6266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD. [マレーシア]
TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN
PJU1A/8(TPJ2), ARA DAMANSARA 47301
PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA.
TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804

PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア]
JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5
LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA
TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883

IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店]
7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE,
CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.
TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店]
5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK,
GEORGIA 30297 U.S.A.
TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店]
401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE,
TENNESSEE 37217 U.S.A.
TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店]
1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET,
ONTARIO L3Y 6T8 CANADA
TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [メキシコ本社]
CALZ. LAZARO CARDENAS NO.493-B3
COLONIA FERROCARRILES GUADALAJARA
JALISCO CP44440 MEXICO
TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [ケレタロ支店]
CARRETERA QUERETARO-SAN LUIS POTOSI
NO.24000-B4 SANTA CATARINA, QRO CP76220
MEXICO
TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254

— ISO14001 認証企業・ISO9001 認証企業・ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatbolt.co.jp/> —

イワタボルト株式会社